

福岡市交通事業の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、令和4年度下半期（令和4年10月1日から令和5年3月31日まで）における本市高速鉄道事業の業務状況を次のように公表する。

令和5年8月31日

福岡市長 高 島 宗 一 郎

福岡市高速鉄道事業の令和4年度下半期の業務状況
(第98回公表)

目 次

| | ページ |
|------------------------|-----|
| 1 概 況 | 11 |
| 2 事業報告書 | 12 |
| 3 損益計算書 | 12 |
| 4 貸借対照表 | 13 |
| 5 企業債及び一時借入金の現在高 | 13 |

1 概況

令和4年度下半期における輸送人員は、定期の利用者が36,156,060人（1日平均198,660人）、定期外の利用者が39,088,640人（1日平均214,773人）の計75,244,700人（1日平均413,433人）で、前年度同期と比べ、11,569,081人（18.17%）の増加となっております。

七隈線延伸事業について、安全対策に万全を期しながら事業を推進し、令和5年3月27日に開業しました。

増客増収の取組みとして、地下鉄を利用した周遊イベントや沿線施設と連携したイベントの実施など、沿線の魅力や地下鉄の利便性のPRを積極的に推進するとともに、広告の販売促進やお客様ニーズに対応した新規店舗の誘致及び既存店舗区画の事業者公募など駅空間の有効活用、収益向上に取り組んでまいりました。

また、営業線改良事業では、施設や車両等の健全性・安全性を確保するため、2000系車両の大規模改修や1000N系車両更新のための新造車両の製作、土木構造物の改良工事等を実施しました。

この結果、当期の経営状況は、約28億円の純利益を計上しました。

今後とも経営の健全化を推進するとともに、安全で快適な輸送サービスの提供に努めてまいります。

2 事業報告書

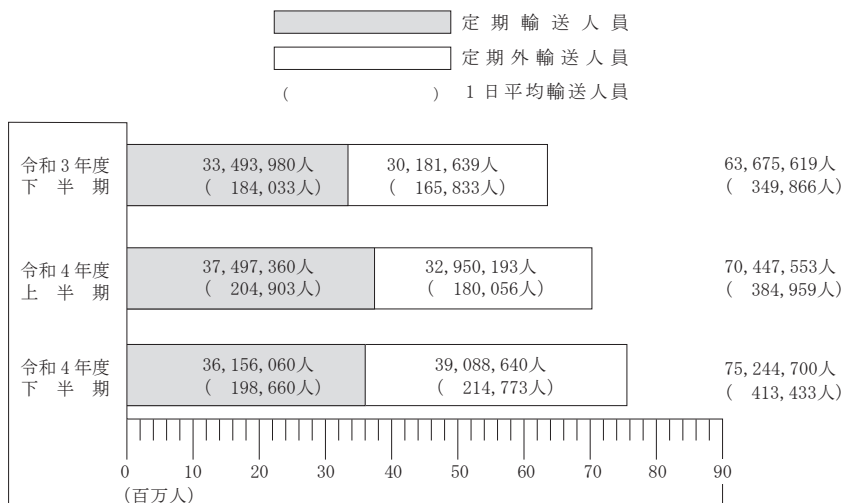
(1) 営業区間及び営業キロ

| | | | | |
|----------|------|---|------|------------|
| 空港線（1号線） | 姪浜 | ～ | 福岡空港 | 13.1キロメートル |
| 箱崎線（2号線） | 中洲川端 | ～ | 貝塚 | 4.7キロメートル |
| 七隈線（3号線） | 橋本 | ～ | 博多 | 13.6キロメートル |
| | | | 合計 | 31.4キロメートル |

(2) 在籍車両数

228両

(3) 輸送人員



3 損益計算書（令和4年10月1日から令和5年3月31日まで）

(単位：千円)

| 区 分 | 金 額 |
|-------------|------------|
| 総 収 益 (A) | 16,762,158 |
| 営業収益 | 14,243,625 |
| 営業外収益 | 2,366,743 |
| 特別利益 | 151,790 |
| 総 費 用 (B) | 13,927,431 |
| 営業費用 | 12,870,143 |
| 営業外費用 | 1,057,288 |
| 特別損失 | 0 |
| 差引損益(A)－(B) | 2,834,727 |

4 貸借対照表 (令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 ・ 資 本 の 部 | |
|---------|-------------|---------------|--------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 固定資産 | 363,960,222 | 固定負債 | 206,011,054 |
| 流動資産 | 13,827,589 | 流動負債 | 34,553,966 |
| | | 繰延収益 | 96,301,856 |
| | | 資本金 | 139,010,000 |
| | | 剰余金 | △ 98,089,065 |
| 計 | 377,787,811 | 計 | 377,787,811 |

5 企業債及び一時借入金の現在高 (令和5年3月31日現在)

(1) 企業債の現在高

(単位：百万円)

| 令和4年度 上半期末現在高 | 令和4年度下半期 | | 令和4年度末 現在高 |
|------------------|----------|--------|---------------|
| | 発行額 | 償還額 | |
| 222,921 | 10,212 | 13,992 | 219,141 |

(2) 一時借入金の現在高

なし